

C22C 合金 (合金の処理 C 2 1 D , C 2 2 F)

注

このサブクラスにおいては,下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる:

“合金”は以下のものも含む:

(a) 繊維またはその他のやや大きな粒子を相当量含有する金属複合材料;

(b) 炭化物,ダイヤモンド,酸化物,ほう化物,窒化物もしくはけい化物に結合しているか,または他の金属化合物,例.酸窒化物もしくは硫化物,と結合している巨視的な強化剤としての使用以外の遊離金属を含有するセラミック組成物,例.サーメット [4]

“基”は特定の成分または特定の族の成分を少なくとも 5 0 重量%含有していることを必要とする。[2]

サブクラス内の索引

非鉄合金

製造 1/00,3/00

特定の物質を基とするかまたは含有するもの ... 5/00-32/00

鉄合金

製造 33/00

母合金 35/00

合金鉄 37/00

鉄合金 38/00

放射性的合金 43/00

非晶質の合金 45/00

繊維またはフィラメント 47/00,49/00

非鉄合金,すなわち鉄以外の金属を基とする合金 [2 , 5]

注

グループ 4 3 / 0 0 ~ 4 9 / 0 0 がグループ 1 / 0 0 ~ 3 8 / 0 0 に優先する [2 0 0 9 . 0 1]

1/00 非鉄合金の製造 (電熱法によるもの C 2 2 B 4 / 0 0 ; 電解法によるもの C 2 5 C 1 / 2 4 , C 2 5 C 3 / 3 6) [2 0 2 3 . 0 1]

1/02 ・ 熔融によるもの [2 0 0 6 . 0 1]

1/03 ・ 母合金を用いるもの [2]

1/04 ・ 粉末冶金によるもの (C 2 2 C 1 / 0 8 が優先) [2 0 2 3 . 0 1]

1/047 ・ 金属間化合物を含むもの [2 0 2 3 . 0 1]

1/05 ・ 金属粉末と非金属粉末の混合物 (C 2 2 C 1 / 0 8 が優先) [2 0 2 3 . 0 1]

1/051 ・ ほう化物,炭化物,窒化物,酸化物またはけい化物を基とする硬質合金の製造; その出発原料として用いられる粉末混合物の調製 [2 0 2 3 . 0 1]

1/053 ・ 硬質化合物のその場での形成によるもの [2 0 2 3 . 0 1]

1/055 ・ 炭素を用いるもの [2 0 2 3 . 0 1]

- 1/056 ・ ・ ・ ・ 気体を用いるもの [2 0 2 3 . 0 1]
- 1/057 ・ ・ ・ ・ 固相反応焼結による硬質化合物以外の相のその場での形成によるもの,例.還元反応により形成された金属相 [2 0 2 3 . 0 1]
- 1/059 ・ ・ ・ 5 重量%未満の分散強化相を含む合金の製造 [2 0 2 3 . 0 1]
- 1/06 ・ 精錬,脱酸に特殊な添加剤を用いるもの
- 1/08 ・ 開放孔または閉鎖孔をもつ合金 [2 0 0 6 . 0 1]
- 1/10 ・ 非金属を含む合金 (C 2 2 C 1 / 0 5 , C 2 2 C 1 / 0 8 が優先) [2 0 2 3 . 0 1]
- 1/11 ・ アモルファス合金の製造 [2 0 2 3 . 0 1]
- 1/12 ・ 半固体状態での加工によるもの,例.合金を固液共存状態に維持することによるもの [2 0 2 3 . 0 1]
- 3/00 異なる成分組成の合金を得るための非鉄合金からの成分除去
- 5/00 貴金属を基とする合金
- 5/02 ・ 金を基とする合金 [2]
- 5/04 ・ 白金族金属を基とする合金 [2]
- 5/06 ・ 銀を基とする合金 [2]
- 5/08 ・ 次 に多い成分として銅を含むもの [2]
- 5/10 ・ 次 に多い成分としてカドミウムを含むもの [2]
- 7/00 水銀を基とする合金
- 9/00 銅基合金
- 9/01 ・ 次 に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]
- 9/02 ・ 次 に多い成分として錫を含むもの [2]
- 9/04 ・ 次 に多い成分として亜鉛を含むもの [2]
- 9/05 ・ 次 に多い成分としてマンガンを含むもの [2]
- 9/06 ・ 次 に多い成分としてニッケルまたはコバルトを含むもの [2]
- 9/08 ・ 次 に多い成分として鉛を含むもの [2]
- 9/10 ・ 次 に多い成分としてけい素を含むもの
- 11/00 鉛基合金
- 11/02 ・ 次 に多い成分としてアルカリ金属またはアルカリ土類金属を含むもの [2]
- 11/04 ・ 次 に多い成分として銅を含むもの [2]
- 11/06 ・ 次 に多い成分として錫を含むもの [2]
- 11/08 ・ 次 に多い成分としてアンチモンまたはビスマスを含むもの [2]
- 11/10 ・ 錫を含むもの [2]
- 12/00 アンチモンまたはビスマスを基とする合金 [2]
- 13/00 すず基合金
- 13/02 ・ 次 に多い成分としてアンチモンまたはビ

C 2 2 C

	スマスを含むもの [2]
14/00	チタンを基とする合金 [2]
16/00	ジルコニウムを基とする合金 [2]
18/00	亜鉛を基とする合金 [2]
18/02	・次に多い成分として銅を含むもの [2]
18/04	・次に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]
19/00	ニッケルまたはコバルトを基とする合金
19/03	・ニッケルを基とする合金 [2]
19/05	・・クロムを含むもの [2]
19/07	・コバルトを基とする合金 [2]
20/00	カドミウムを基とする合金 [2]
21/00	アルミニウム基合金
21/02	・次に多い成分としてけい素を含むもの [2]
21/04	・・改良されたアルミニウム けい素合金
21/06	・次に多い成分としてマグネシウムを含むもの [2]
21/08	・・けい素を含むもの [2]
21/10	・次に多い成分として亜鉛を含むもの [2]
21/12	・次に多い成分として銅を含むもの [2]

注

グループ C 2 2 C 2 1 / 1 4 ~ C 2 2 C 2 1 / 1 8 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 合金は最後の適切な箇所に分類される。[4]

21/14	・・けい素を含むもの [2]
21/16	・・マグネシウムを含むもの [2]
21/18	・・亜鉛を含むもの [2]
22/00	マンガンを基とする合金 [2]
23/00	マグネシウム基合金
23/02	・次に多い成分としてアルミニウムを含むもの [2]
23/04	・次に多い成分として亜鉛またはカドミウムを含むもの [2]
23/06	・次に多い成分として希土類金属を含むもの [2]
24/00	アルカリ金属またはアルカリ土類金属を基とする合金 [2]
25/00	ベリリウム基合金
26/00	ダイヤモンドを含有する合金 [4]
27/00	レニウムまたはグループ C 2 2 C 1 4 / 0 0 もしくは C 2 2 C 1 6 / 0 0 において述べられていない耐火金属を基とする合金 [2]
27/02	・バナジウム, ニオブまたはタンタルを基とする合金 [2]
27/04	・タングステンまたはモリブデンを基とする合金 [2]
27/06	・クロムを基とする合金 [2]

28/00	グループ C 2 2 C 5 / 0 0 ~ C 2 2 C 2 7 / 0 0 に分類されない金属を基とする合金 [2]
29/00	炭化物, 酸化物, ほう化物, 窒化物またはけい化物を基とする合金, 例 . サーマット, またはその他の金属化合物, 例 . 酸窒化物, 硫化物, を基とする合金 [4]
29/02	・炭化物または炭窒化物を基とするもの [4]
29/04	・・炭窒化物を基とするもの [4]
29/06	・・炭化物を基とし, その他の金属化合物を含有しないもの [4]
29/08	・・炭化タングステンを基とするもの [4]
29/10	・・炭化チタンを基とするもの [4]
29/12	・酸化物を基とするもの [4]
29/14	・ほう化物を基とするもの [4]
29/16	・窒化物を基とするもの [4]
29/18	・けい化物を基とするもの [4]
30/00	各成分を 5 0 重量%未満含有する合金 [2]

注

グループ C 2 2 C 3 0 / 0 2 ~ C 2 2 C 3 0 / 0 6 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 合金は最後の適切な箇所に分類される。[4]

30/02	・銅を含むもの [2]
30/04	・錫または鉛を含むもの [2]
30/06	・亜鉛を含むもの [2]
32/00	その状態で加えたかまたは合金中で形成された酸化物, 炭化物, ほう化物, 窒化物, けい化物, またはその他の金属化合物, 例 . 酸窒化物, 硫化物, を 5 重量%以上 5 0 重量%未満含有する非鉄合金 [2]

鉄合金, すなわち, 鉄を基とする合金 [2 , 5]

33/00	鉄合金の製造 (その熱処理 C 2 1 D 5 / 0 0 , C 2 1 D 6 / 0 0)
33/02	・粉末冶金によるもの
33/04	・溶融によるもの [2]
33/06	・・母合金を使用するもの [2]
33/08	・合金鑄鉄の製造 [2]
33/10	・・マグネシウム添加処理を含むもの [2]
33/12	・・流動性噴射によるもの [2]
35/00	鉄または鋼の母合金

注

注

グループ C 2 2 C 3 7 / 0 0 および C 2 2 C 3 8 / 0 0 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 合金はその合金成分の 1 つが分類される最後の適切な箇所に分類される。[2]

37/00	合金鑄鉄 [2]
37/04	・球状黒鉛を含有するもの
37/06	・クロムを含有するもの [2]

37/08	・ニッケルを共に含有するもの	45/00	アモルファス合金（非鉄アモルファス合金の製造 C 2 2 C 1 / 1 1 [2 0 2 3 . 0 1]
37/10	・アルミニウムまたはけい素を含有するもの	45/02	・主成分として鉄を含むもの [5]
38/00	鉄合金，例．合金鋼（合金鑄鉄 C 2 2 C 3 7 / 0 0 ）[2]	45/04	・主成分としてニッケルまたはコバルトを含むもの [5]
38/02	・けい素を含有するもの [2]	45/06	・主成分としてベリリウムを含むもの [5]
38/04	・マンガン含有するもの [2]	45/08	・主成分としてアルミニウムを含むもの [5]
38/06	・アルミニウム含有するもの [2]	45/10	・主成分としてモリブデン，タングステン，ニオブ，タンタル，チタン，またはジルコニウムを含むもの [5]
38/08	・ニッケル含有するもの [2]	<u>繊維またはフィラメントを含む合金 [7]</u>	
38/10	・コバルト含有するもの [2]	注	
38/12	・タングステン，タンタル，モリブデン，バナジウムまたはニオブ含有するもの [2]	4 7 / 0 0 ~ 4 9 / 0 0 のグループにおいては，1 0 1 / 0 0 ，1 1 1 / 0 0 ，および 1 2 1 / 0 0 のグループのインデキシングコードを付与することが望ましい。 [7]	
38/14	・チタンまたはジルコニウム含有するもの [2]	47/00	金属または非金属の繊維やフィラメントを含む合金の製造 [7]
38/16	・銅含有するもの [2]	47/02	・繊維またはフィラメントの予備処理 [7]
38/18	・クロム含有するもの [2]	47/04	・被覆によるもの，例．保護または活性化被覆 [7]
38/20	・銅を共に含有するもの [2]	47/06	・繊維またはフィラメントを，プリフォームに形成することによるもの，例．一時的なバインダを用いてマット状の要素を作るもの [7]
38/22	・モリブデンまたはタングステンを共に含有するもの [2]	47/08	・繊維またはフィラメントを，熔融金属に接触させることによるもの，例．繊維またはフィラメントを鑄型に入れて浸透させることによるもの [7]
38/24	・バナジウムを共に含有するもの [2]	47/10	・反応性雰囲気下での浸透，反応性の浸透 [7]
38/26	・ニオブまたはタンタルを共に含有するもの [2]	47/12	・機械的な圧力下での浸透または鑄造 [7]
38/28	・チタンまたはジルコニウムを共に含有するもの [2]	47/14	・粉末冶金によるもの，すなわち，金属粉末と繊維またはフィラメントの混合物を処理することによるもの [7]
38/30	・コバルトを共に含有するもの [2]	47/16	・金属の溶射によるもの，例．プラズマ溶射 [7]
38/32	・ほう素を共に含有するもの [2]	47/18	・繊維またはフィラメントのプリフォームを用いるもの [7]
38/34	・けい素を 1 . 5 重量%より多く共に含有するもの [2]	47/20	・少なくとも一つの金属層または金属板と，一層の繊維またはフィラメントを含む要素を加圧および加熱することによるもの [7]
38/36	・炭素を 1 . 7 重量%より多く共に含有するもの [2]	49/00	金属または非金属の繊維またはフィラメントを含む合金 [7]
38/38	・マンガン 1 . 5 重量%より多く共に含有するもの [2]	49/02	・マトリックス材料に特徴があるもの [7]
38/40	・ニッケルを共に含有するもの [2]	49/04	・軽金属 [7]
38/42	・銅を共に含有するもの [2]	49/06	・アルミニウム [7]
38/44	・モリブデンまたはタングステンを共に含有するもの [2]	49/08	・鉄族金属 [7]
38/46	・バナジウムを共に含有するもの [2]	49/10	・耐火金属 [7]
38/48	・ニオブまたはタンタル含有するもの [2]	49/11	・チタン [7]
38/50	・チタンまたはジルコニウム含有するもの [2]	49/12	・金属間化合物からなるマトリックス材
38/52	・コバルトを共に含有するもの [2]		
38/54	・ほう素を共に含有するもの [2]		
38/56	・炭素を 1 . 7 重量%より多く含有するもの [2]		
38/58	・マンガン 1 . 5 重量%より多く含有するもの [2]		
38/60	・鉛，セレン，テルル，アンチモンまたは 0 . 0 4 重量%より多く硫黄含有するもの [2]		
43/00	放射性物質を含む合金 [2]		

C 2 2 C

- 料 [7]
- 49/14 ・ 繊維またはフィラメントに特徴のあるもの [7]

金属 - 繊維の複合物に含まれる繊維材料の性質に関して, 4 7 / 0 0 および 4 9 / 0 0 のグループと結びつくインデキシング系列 [7]

- 101/00 非金属の繊維またはフィラメント [7]
- 101/02 ・ 酸化物を基とするもの, 例 . 酸化物セラミック繊維 [7]
- 101/04 ・ ・ アルミニウム酸化物 [7]
- 101/06 ・ ・ 混合酸化物, 例 . アルミケイ酸塩またはガラス [7]
- 101/08 ・ 非酸化物を基とするもの, 例 . 非酸化物セラミック繊維 [7]
- 101/10 ・ ・ 炭素 [7]
- 101/12 ・ ・ 炭化物 [7]
- 101/14 ・ ・ ・ 炭化ケイ素 [7]
- 101/16 ・ ・ 窒化物 [7]
- 101/18 ・ ・ ・ 窒化ケイ素 [7]
- 101/20 ・ ・ ホウ素 [7]
- 101/22 ・ ・ ホウ化物 [7]
- 111/00 金属繊維またはフィラメント [7]
- 111/02 ・ 耐火金属繊維またはフィラメント, 例 . タングステン繊維 [7]
- 121/00 予備処理された繊維またはフィラメント [7]
- 121/02 ・ 被覆された繊維またはフィラメント, 例 . 保護被覆されたセラミック繊維 [7]